

西暦 2026 年 5 月 12 日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	超早産児における腹臥位ケアの量的評価と行動指標および発達予後との関連
研究責任者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 佐藤眞由美・看護管理室
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2020 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日の期間に出生し大阪母子医療センターの新生児集中治療室管理を行い、当院の 3 歳時健診を受診した在胎週数 28 週未満で院内出生した超早産児の患者さん
研究期間	研究実施許可後～2027 年 3 月
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	本研究は、超早産児において、修正 35 週に至るまでの腹臥位ケアの実施状況と赤ちゃんの姿勢や動き、眠りや落ち着きの様子などの行動指標、ならびに呼吸サポート状況、経口哺乳の確立時期、入院期間、1.5 歳および 3 歳時の発達指数 (DQ) や K 式発達検査の結果との関連を調べることを目的としています。腹臥位は、看護師が赤ちゃんの状態に応じて日常的に行っている発達支援ケアの一つであり、本研究ではその実施状況を振り返ります。 本研究は後方視的観察研究であり、新たな介入や検査は行いません。過去の診療記録、看護記録、フォローアップ外来記録を用いて解析を行います。腹臥位ケアの実施状況に基づき、記録された情報を用いて比較・解析を行います。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	① 電子カルテ・NICU 記録から取得する情報 ・腹臥位の実施時間・呼吸サポート方法、期間・体重および体重増加率・経口哺乳確立時期・入院期間 ② 看護記録から評価する情報 ・姿勢・覚醒状態・自己鎮静行動・自発運動 ③ フォローアップ外来記録から取得する情報 ・1.5 歳・3 歳時の発達指数 (DQ)・K 式発達検査の結果
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個

	個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 看護管理室 佐藤真由美 大阪府和泉市室堂町 840 電話 0725-56-1220（代表）